

山口大学病院医学部附属病院

第 9 回 ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラム開催報告

令和 7 年 2 月 1 日～2 日、山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター主催の『第 9 回 ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラム』をオンラインにて開催しました。

ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラムとは、米国で開発された ELNEC のプログラムの日本版で、エンド・オブ・ライフ・ケアを提供する看護師に必須とされる能力習得のための体系的な教育プログラムです。

今回は、院外から 5 名、当院から 3 名の専門・認定看護師をファシリテーターとして迎え、山口県内の地域がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院、特定領域がん診療連携推進病院、宇部・小野田・美祢圏域の経験年数 3 年以上の看護師 21 名が本教育プログラムを受講しました。

2 日間の研修では講義だけでなく、グループで行うケーススタディも行い、患者さんご家族に必要なエンド・オブ・ライフ・ケアを包括的に学習しました。

オンラインで 2 日間に渡る長時間の研修でしたが、真剣に講義を聴講し、グループワークでは、活発な意見交換が行われ、参加者の意欲の高さを感じることができました。

参加者の方々からは、「講義では、よりわかりやすい事例を用いて話していただけたことで、たくさんの知識を学べ、考え方の幅を広げていただけて嬉しい貴重な時間でした。」「ロールプレイもとても楽しく、いろいろな立場からの考え方に会え、知ることができました。」「とても濃厚な 2 日間で、これまでかかわった方々を思い浮かべながら講義を聴き、よりよい支援がなかったのか考える時間となりました。」など多くの意見が寄せられ、有意義な研修会となり無事終了することが出来ました。

本プログラムは来年も開催予定です。エンド・オブ・ライフ・ケアを実践されている皆様のご参加をお待ちしております。

《当日の事務局の様子》



ご参加お待ちしております!!

